

平成24年度
平成23年度実施

事務事業評価調書

整理番号 5 - 11
作成年月日 24.7.31
事業区分 ☒ 継続 ☐ 新規

事務事業名 社会体育施設整備事業

事業開始年度 平成20年度 住民参加 ☐ 有 関係例規・法令名
事業終了年度 平成24年度 住民協働 ☒ 無 関係個別計画名

会計区分 一般会計 款 10. 教育費 項 5. 保健体育費 目 2. 体育施設費

担当 課 教育委員会社会教育課 担当係名 体育振興係 調書作成者職氏名 課長 田村 隆

【第五期興部町総合計画】 ☒ 登載事業 ☐ 非登載事業 実施計画登載No 132

分類	コード	名 称
基本目標	4	知識を高める“まちづくり”
施策項目	22	スポーツの振興
単位施策	1	体育施設機能の整備

I. 事業計画

(1) 対象	【事業の相手】 ※ 何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのか具体的に記載して下さい。 老朽化している体育施設の整備 ①農業者トレーニングセンター ②沙留トレーニングセンター ③構造改善センター ④町営スキー場 ⑤町営球場 ⑥沙留農村広場 ⑦町民運動広場 ⑧興部小プール
(2) 手段	【事業の概要】 ※ 目指すべき姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の概要を具体的に記載して下さい。 ①備品購入、暖房設備更新、屋上防水改修 ②備品購入 ③屋上防水改修、備品購入 ④管理棟外壁塗装、照明増設、音響設備更新、索道装置交換 ⑤グラウンド補修、フェンス躯体補修、照明設備更新、外野緑化整備、備品購入、維持管理 ⑥土充填、整地 ⑦緑化維持管理、駐車場整備
(3) 目指す姿	【事業の成果】 ※ 事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載して下さい。 「いつでも どこでも だれでも」スポーツ・レク活動に親しむことができる。

II. 指標【成果を判断する目標数値】

No	種 別	内 容	区 分	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	対象指標		目標値 実績値	人					
2	活動指標		目標値 実績値	回					
3	成果指標		目標値 実績値	千円					
4			目標値 実績値						

III. 事業費の推移 (単位：千円)

区 分	19年度 決 算	20年度 決 算	21年度 決 算	22年度 決 算	23年度 決 算	24年度 予 算	20～24年度 合 計
事業費(千円)	0	40,688	8,695	12,210	39,000	2,000	102,593
財源内訳							
国庫支出金		36,960	3,885	2,000	12,200		55,045
道支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源		3,728	4,810	10,210	26,800	2,000	47,548

IV. 担当課による事務事業の評価

区 分	チェック項目の説明（内容）等
1. 実施の妥当性 (1) 町の政策的な事業である。 ☒ (2) 公共性が高い事業である。 ☒ (3) 緊急性が高い事業である。 ☐ (4) 法令等により実施が義務付けられている。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	幅広く多くの町民が利用している施設である。
2. 経済性・効率性 (1) 費用に見合う効果がある。 ☒ (2) コスト削減の余地がある。 ☐ (3) 受益者負担の余地がある。 ☐ (4) 補助制度等活用の可能性がある。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	町民が利用する施設としての位置づけが確立されている。
3. 必要性 (1) 町民のニーズがある。（高い） ☒ (2) 事業を継続する必要がある。 ☐ (3) 類似事業との統合・再編の可能性がある。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	施設は必要であり、維持管理費の支出は当然である。
4. 代替性 (1) 行政主体による実施が適当である。 ☒ (2) 民間委託等による実施が可能である。 ☒ (3) 住民協働（主体）による実施が可能である。 ☐ (4) その他 【具体的に記載】 ☐	一部の施設では、指定管理制度を導入している。
5. 事業の達成度 (1) 期待どおりの成果があがっている。 ☐ (2) 概ね期待どおりの成果があがっている。 ☒ (3) 成果が不十分である。 ☐ (4) 事業の見直し等が必要である。 ☐ (5) その他 【具体的に記載】 ☐	

特記事項

V. 一 次 評 価（所管課）、二 次 評 価（庁内評価委員会）

区 分	評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
一 次 評 価	継 続 【現状維持】	現有施設の維持管理上必要不可欠。 今後の方向性／施設の修繕年次計画を立て、維持管理に努める。
二 次 評 価	継 続 【現状維持】	一次評価のとおり、現有施設の維持管理上必要不可欠であり、施設の修繕年次計画を立て、維持管理に努めるべきである。

VI. 外部意見（興部町総合計画策定審議会）

--	--

VII. 総合評価（町長、副町長、教育長）

最 終 評 価	評 価 選 択 理 由 / 今 後 の 方 向 性
継 続 【現状維持】	

☆ 評 価

- (1) 継 続 **【現状維持】** ⇒ 事業内容、事業量に大きな変動がなく、予算増減が少ないもの
 (2) 継 続 **【拡 充】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算増を伴うもの
 (3) 継 続 **【縮 小】** ⇒ 事業内容、事業量に相当程度の変動があり、予算減を伴うもの
 (4) 継 続 **【統 合】** ⇒ 事業内容の類似する事業に統合し、この事業を廃止するもの

- (5) 終 了 ⇒ 単年度事業、期間満了による事業の終了
 (6) 休 止 ⇒ 隔年度での事業実施などによる事業の休止
 (7) 廃 止 ⇒ この事業を廃止するもの